

PRo-miTImES

社会環境工学科とは？

今回、社会環境工学科の梅津先生に学科についてお話を聞くことができました。

社会環境工学科の魅力や、先生からの貴重なお話も載っているので、ぜひ読んでみてください。

Q. 社会環境工学科とはどのようなものですか。

A. 昔は土木工学として培われた学問をベースとしている学科です。土木工学というのは社会基盤（構造物を作ったり、都市計画をしたり、さまざまな人間の暮らしの施設やシステム）をつくる学科です。決してこの先なくなることはありません。土木は、ずっと昔から今日まで、我々が文明社会を作る上で必要とするインフラストラクチャーと呼ばれる基盤を作ってきました。これから先もそれは受け継がれていきます。建設業界では、技術を断承する人材をたくさん求めており、工学分野では最も就職しやすい分野だと思います。

卒業後、民間企業では、設計事務職やゼネラルコンストラクションなどに就職して、例えば橋やダム、道路、上下水道、公園などを作っていく仕事に携わるとしています。

Q. 社会環境工学科の特徴として就職率がいいというのがあるの、どのようなところに就職しているのですか。

A. 公共事業が主なので JR 関連、高速道路関連、ゼネコンやコンサルなど、ほとんどが大企業と言われるところに就職します。また、国、県だけではなく全ての市町村に土木技術者の採用枠があり、採用人数も多い分野です。2割程度が公務員となっています。

Q. 梅津先生の研究について簡単に紹介してください。

A. 私の専門は水理学という学問です。つまり、水の流れです。それと共に土木工学の水処理技術に応用して、陸上で海水魚を飼育する研究を行っています。ヒラメやトラフグなどの魚を養殖する施設です。これは水環境問題に対するチャレンジでもあります。

パンフレットが

完成しました！

私たち PRo-miTImES が、去年から作成してきた、前橋工科大学のパンフレットが完成しました。

40〜44ページを作りました。大学生の一日や、部活動&サークル紹介、大学施設案内&大学周辺マップ、PRo-miTImES 紹介、入試インフォメーションなど、受験生から在学生まで、どなたが読んでも面白いと思います。

内容を少しだけ紹介すると、ひと月の支出や、大学生の一日の過ごし方が詳しく書いてあり、なかなか知ることのできないことが掲載されています。

ほかに、各部活、サークルの紹介がされていたり、PRo-miTImES のメンバーがおすすめる、大学周辺の飲食店がマップに載っていたりします。

友達とごはんに行くのに、どこに行こうか迷ったら、ぜひパンフレットのマップのところを見て決めてください！

ちなみに、パンフレットは1号館1階の事務局の入口のラックや、前橋工科大学のホームページにあるので読んでみてください。

梅津先生、ご協力いただき本当にありがとうございました。社会環境工学科について様々なことを知ることができました。

また、パンフレットの作成にご協力いただいた多くの方々、ありがとうございました。たくさんの方の手で作り上げたパンフレットを読んでいただけると嬉しいです！

(著者 唐沢)

